

女性部通信



早いもので2014年度もあと残りわずかになりました。今年一年、様々な県教組活動や女性部活動にご理解、ご協力いただきましたこと、心から感謝申し上げます。一つ一つの行事や活動を通してたくさんの女性組合員の方々と出会えたことや楽しい思い出ができたこと、とてもうれしく思います。

さて、イスラム国による日本人殺害事件等、世界情勢の不安定さが日本にも影響を及ぼす昨今です。福島県原発事故の終息も全く見えず、広島県の豪雨災害のような自然災害もいつどこで起こるかかわからないこの世の中。そんな中、未来の日本や福井を担う子どもたちに夢や希望をもたせながら教育することの難しさを改めて感じています。また、2016年度の新学習指導要領に向けての教育改革もどんどん進むことが予想されます。「目の前の子どもたちに必要なこと大切なことを・ぶれずに・寄り添いながら」取り組む私たち教師の有りようが大切になってくるのでしょうか。 県教組 吉田 TEL 0776-23-1887

知っていますか？
この権利！？

育児短時間勤務

小学校就学前までの子を養育するため、勤務時間を短縮する制度です。1週間あたりの勤務時間や勤務日数を少なくする制度になっています。

福井県においては、平成26年度は4名（小学校3名・中学校1名）の方が権利行使されています。

＜勤務形態＞

- ①3時間55分×5日間
- ②4時間55分×5日間
- ③7時間45分×3日間
- ④7時間45分×2日+3時間55分×1日

今まで福井県で行っている方は②のパターンで行われています。

代替職員の配置が可能です。

お二人目の育児休業明けに、ご家庭の事情もあって、育児短時間勤務をとられている方が多いようです。

「権利があっても行使できない」「権利自体を知らない」育児短時間勤務。福井県では平成21年度から取得者が1名ずつおられ、一昨年2名から昨年度3名、今年度4名と希望される方が増えています。新潟県では毎年20名以上の方が取得されています。取得者の先生方の声を一部紹介します。

担任はできないが、各学年様々な教科の授業を担当させてもらい、教師としての視野が広がった。

校長先生とよく相談し、校長先生のご尽力で取得できた。

同僚の先生方には迷惑をかけて申し訳ないが、保育園のお迎えにも行けて、子育てと仕事のバランスをうまく取ることができている。夫も喜んでいる。

フルタイムの時には子どもの精神状態も悪くなり、一時は辞めようと考えたが、この権利のおかげで仕事を続けることができた。

みんなで子育てを支援しましょう！

各支部からの活動報告

勝山支部

【フラワーアレンジメント講習会】

12月26日（金）45名参加



年恒例で行われているフラワーアレンジメントの講習会を勝山中部中学校で行いました。45名の参加があり、「帆掛け船」をイメージした生け花を楽しみました。皆さん、集中しながらもなごやかな雰囲気の中フラワーアレンジメントを楽しむことができました。

今日は本当に楽しい一時でした。リフレッシュできました。

普段草花にゆっくり触れる機会がないので、短い時間でしたが、心静かに新年の準備ができました。



福井支部

【プリザーブドフラワー講習会】

12月24日（水）49名参加



今回の講習会では、「プリザーブドフラワーで正月飾り」を作りました。申し込みの段階から大人気の講習会となりました。参加された皆さんは、グループ内で協力し合いながら楽しそうに正月飾りを作り上げていました。完成した作品を披露し合う様子もみられました。

途中難しいところもありましたが、グループの人に助けをもらいながら楽しくできました。家族に自慢できる作品になりました。



とても大満足な講習会でした。早速家の玄関に飾りたいと思います。和気あいあいとお喋りしながら楽しく作成できました。

小浜支部

【アロマセラピー講習会】

12月25日（木）30名参加



五葉館薬局の薬剤師、武田葉子先生を講師にアロマセラピー講習会を行いました。アロマが空の中に入った後、脳や神経系を通じてどのような効果をあらわすのか等専門的な知識をわかりやすくお話くださいました。今回は感染症予防・心の安定につながるアロマづくりをしました。和やかな雰囲気のもと、あっという間に時間が過ぎていきました。



日頃のストレスをほぐしてくれるような学習会でした。これを機会に、もっとアロマについて勉強したいと思います。

今までしたことのないアロマ作用学習会に思わず「なるほど!」と感心してしまいました。



一人2瓶のお土産ができました。

三方支部

【ブリザーブドフラワー講習会】

12月26日(金) 23名参加



三方支部は来年度学校再編で部員数が減ります。文化活動で、思い出に残る物と「ブリザーブドフラワー講習会」を行いました。年末の忙しい時期でしたが、お正月用の作品作りに多数の女性部員が参加しました。皆さんそれぞれに個性的な作品が完成し、満足の笑顔一杯でした。

優しい講師の先生の御指導のもと、手も口も動かしながら楽しく作ることができました。「お正月の玄関飾りにぴったり！」と大満足です。



大野支部

【フラワーアレンジメント講習会】

12月26日(金) 45名参加



昨年度大好評だったフラワーアレンジメントを組合員からの強い要望もあり今年度も開催しました。地域の花つみ園で活動されているお二人の先生を講師に正月用フラワーアレンジメントを体験しました。とても豪華なお花を用意していただき、優しさ・温かさいっぱいのご指導を受けながら楽しく和やかな2時間となりました。「みんなちがってみんないい・素敵なお正月飾り」を完成させ、新年への幸せを願いながら終えることができました。

ゆっくり心から楽しめるひと時を過ごすことができました。豪華なお正月飾りができて嬉しいです。



お花は同じものを使ってもそれぞれの個性が出て、楽しかったです。美しいお花に癒やされました。

吉田支部

【フラワーアレンジメント講習会】

12月24日(水) 39名参加



お正月用のアレンジメントを教えてくださいました。ネコヤナギの枝で宝船の帆を作るところから始め、ランや葉ボタンなどを思い思いに活けました。

また、講習会後は、地元で人気のアップルパイをいただきながら、楽しいおしゃべりタイムで盛り上がりました。

実際に使える物ができて満足しています。お正月が華やかに迎えられそうで良かったです。

他の学校の先生と一緒に、良い情報交換の機会となりました。



権利リーフレット配布

3月5日に各分会に「権利リーフレット最新版」を配布しました。私たちの妊娠・育児・介護に関する権利についてぜひご利用ください。

女性部の歴史について学ぼう

女性の心身の健康は、女性ホルモンの影響など身体面だけでなく、結婚、出産、育児、介護といったライフイベントや仕事、人間関係など社会的な面、ジェンダーを含む文化的な面などとも密接な関係があります。とりわけ女性が健康に働き続けるには、これらの側面に配慮した労働環境を整備していくことが必要です。そのためのとりくみの中心になっているのが、労働組合の女性部です。今、私たちが当たり前のようになっている産前産後休暇や育児・介護休暇などの制度も、多くの女性労働者たちがたたかって勝ちとってきたものです。

1949年6月9日 婦人部（現女性部）の結成

1947年 「産前産後の休暇を16週とする」条項を入れた労働協約を文科省と締結

1949年 東京都教職員組合婦人部が産休の補助教員（代替要員）を東京都教委へ要求
→5年のたたかいを経て・・・

1955年7月 産休法の成立：成立した法律名「女子教育職員の産前・産後の休暇中における学校教育の休暇中における学校教育の正常な実施の確保に関する法律」→この中に「母体の保護」が明記され、補助教員が確保された

1975年7月 「女子教育職員の育児休暇法案」成立

1991年 すべての労働者を対象とした育児休業法の成立

代替保障がないため12週の休暇さえとれない状況がありました。

この時は無給

16年かかっています。

さまざまな権利取得は女性が繋がった努力の証です！

2月21日（土）にユアーズホテルにて、婚活パーティ「恋するフォーチュンパーティ」を開催しました。このパーティは自治労（県職員や各市町職員の組合）と県教組が共催で、昨年度より開催しています。「帰宅時間が遅く、学校と家との往復のみで出逢いが無い。」「街コンに参加する勇気がない。」などの組合員の声を受けて開催したものです。福井県の今年小学校に入学する1年生の数は、今年高校を卒業する生徒数より千人も少ないとか。少子化は年々進んでいるのです。子どもがいなければ、私たちの仕事は成立しません。

パーティは今年も大盛り上がり。若い人達のパワーを感じました。当日成立したカップルは13組。この中から、何組が結婚というゴールまでいくかは??ですが、そうなることを願わずにはられません。

今年参加しなかった独身組合員の皆さん、ぜひ来年は一度参加してみてください。友達の輪が広がることは間違いありません。勤務校以外、教職員以外の方々と「出会える」・「ふれあえる」、またとないチャンスですよ！

終わりに

2年間県女性部活動に、様々な形でご協力・ご支援いただきまして、ありがとうございました。特に各支部女性部長の皆様には大変温かく・力強い支えをいただきました。心から感謝申し上げます。今後は一組合員として女性部活動に参加し、「より良い女性部」を目指して参画していきたいと思っております。

県女性部長 吉田和美

県教育長と語る会